

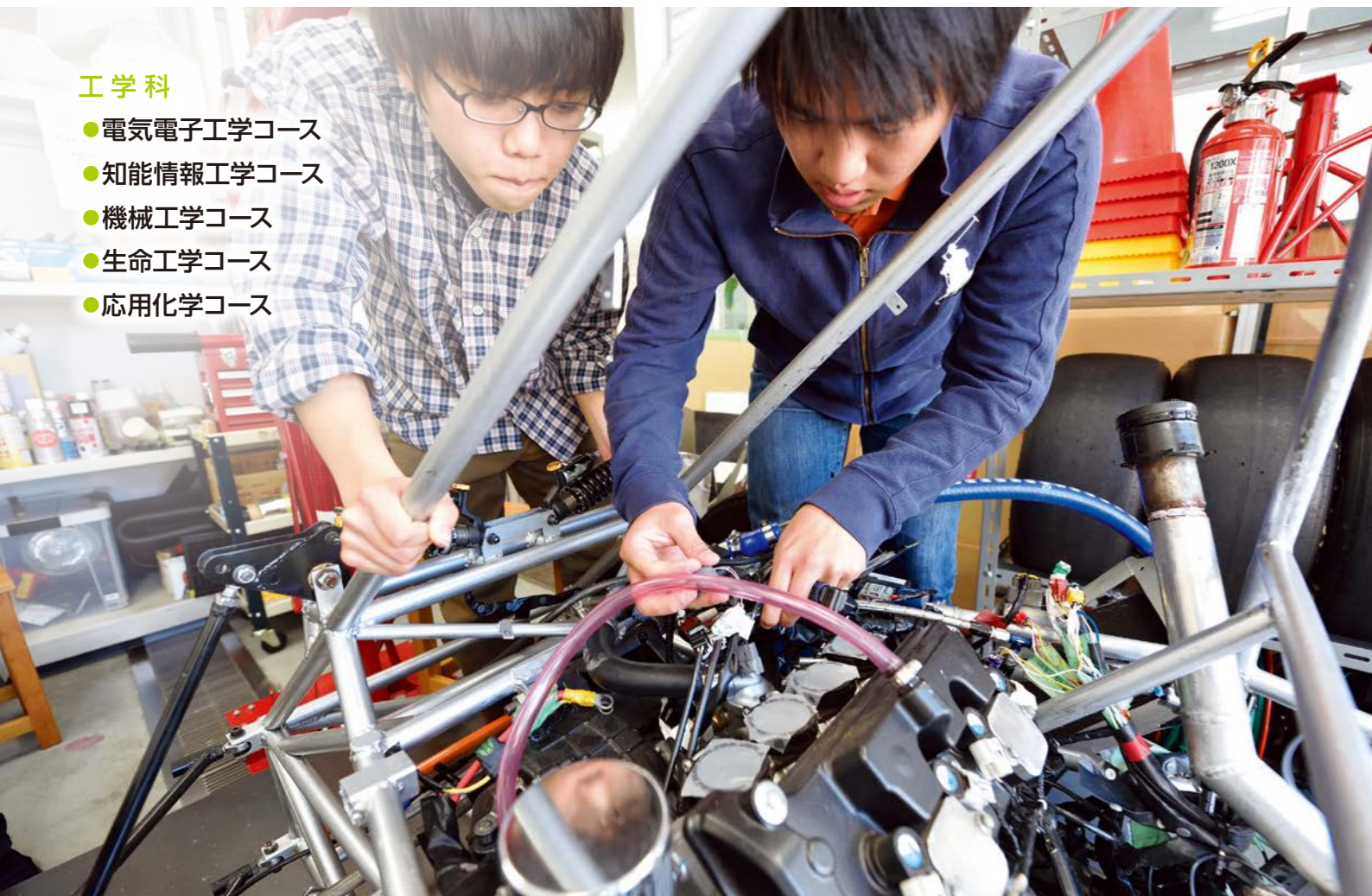
# 工学部

Faculty of Engineering

■入学定員/工学科: 365人

## 工学科

- 電気電子工学コース
- 知能情報工学コース
- 機械工学コース
- 生命工学コース
- 応用化学コース



## 技術で人を幸せに。いつまでも豊かに。

工学部では、工学全体とつながりのある幅広い教養と深い専門的知識を修得し、それらを諸課題に応用できる問題解決力や豊かな創造力を持ち、自然と共生しながら地域社会や国際社会の持続的発展に貢献できる、倫理観・責任感を有したリーダー資質を持つ技術者・研究者を養成することを目的とします。

このたび、平成30年4月の学科改組により、従来の6学科制から1学科5コース制に変更となりました。新しくなった工学科には、電気電子工学コース、知能情報工学コース、機械工学コース、生命工学コース、応用化学コースを置き、それぞれの分野において特色ある教育と研究を行います。また、各コースの専門教育の他に、「融合教育プログラム」や「社会の中核人材育成プログラム」を通じて、社会のニーズに応じた教育機会を提供するとともに、学生の「学びたい」気持ちに広く応えられるカリキュラムを提供します。



### 👉このような人を求めています

- ・高等学校で修得する教科・科目を通じて、大学で教養を身に付けるために必要な基礎学力を有している。
- ・工学に関する専門的知識を応用することに関心がある。
- ・工学的専門知識を駆使して、社会的な諸問題を解決する意欲がある。
- ・倫理観や使命感を持って、社会に貢献できる。

### 👉このような教育を行います

教養教育科目、専門教育科目の学修を体系的に編成し、修得した基礎的能力を基に、自主性、創造性及びプレゼンテーション能力を身に付け、幅広い教養と深い専門的知識を諸課題に応用できるよう、卒業研究指導を行います。

### 👉このような人を育てます

幅広い教養と深い専門的知識を修得し、卒業研究などを通じて諸課題に応用できる問題解決力や豊かな創造力とコミュニケーション能力を持ち、自然と共生しながら地域社会や国際社会の持続的発展に貢献できる、倫理観・責任感を身に付けた者に学士(工学)の学位を授与します。

●入学受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より  
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

●教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

●卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より

## 学部長からのメッセージ

工学部長 會澤 宣一



### “ものづくり”のための“ひとづくり”を工学部で

工学とは自然科学を利用して社会の課題を解決する学問ですが、“ものづくり”の学問とも言われます。実際に、皆さんの身のまわりや産業のいたるところに工学である“ものづくり”が寄与しています。しかしながら社会に貢献できる“ものづくり”を実践するためには、基礎となる原理の理解や幅広い知識、独創力や倫理観、議論や説明に必要なコミュニケーション能力、これら全てをできる“もの”に注ぎ込む“志”が必要です。ですから、本物の“ものづくり”ができる

技術者や研究者になるためには、まず“ひとづくり”から始めなければなりません。皆さんは将来社会を支える中核人材になるために、身に付けた知識や技術を使って新しい課題を解決する体験を積んでください。そして、社会で直面する様々な課題に立ち向かう自信を付けて将来に向けて飛び立って行って下さい。工学部教職員一同、皆さんを心から応援し、一緒に“ひとづくり”に日々精進していきます。

### 電気電子工学コース



**社会の基盤技術、電気電子工学**  
電気を作る物から送る物、使う物に至るまで、電気・電子・情報に関する幅広い教育・研究を行っています。

### 知能情報工学コース



**新たな価値を創造する情報工学**  
高度情報化社会の主役となる技術者・研究者を育成します。実験・実習に十分な時間が充てられており、情報および関連分野を有機的に修得できます。

### 機械工学コース



**ものづくり能力を育むカリキュラム**  
機械工学における専門知識の修得に加え、創造力、課題発見・解決力等の社会に貢献できる実践的なものづくり能力を育成します。

### 生命工学コース



**バイオと工学の融合で健康社会を築く!**  
生命体の仕組みと巧みに学び、人々の健康や生活に役立つものづくりに貢献する人材を育成します。

### 応用化学コース



**物質の分子レベルでの理解と機能の発現**  
化学の知識を駆使して環境調和型社会で活躍できる「ものづくり」のリーダーの育成を目指しています。

### 取得可能な免許・資格

- 全コース： ●高等学校教諭1種免許状(工業) ※  
電気電子工学コース： ●電気主任技術者 ●電気通信主任技術者 ●陸上及び海上無線技術士 など  
知能情報工学コース： ●情報処理技術者全般 ●応用情報技術者 など  
機械工学コース： ●技術士 ●ボイラー一級士 ●危険物取扱者 など  
生命工学コース： ●衛生工学衛生管理者 ●毒物劇物取扱責任者 ●危険物取扱者 など  
応用化学コース： ●危険物取扱者 ●毒物劇物取扱責任者 など

※再課程認定申請中  
文部科学省における審査の結果、変更となる可能性があります。

### 主な就職先

(2017年度卒業生)

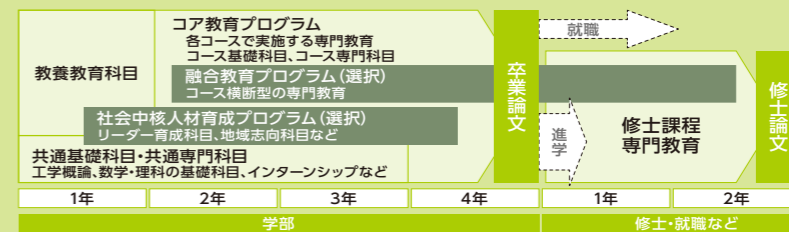
- アイシン精機 ●アークレイ ●アジレント ●インテック ●イーザイ ●北日本放送 ●JR東海 ●ジーエルサイエンス
- スズキ ●セリア新薬 ●ダイト ●立山科学グループ ●テイカ製薬 ●東芝グループ ●トヨタ自動車
- 日東メディック ●日本カーバイド工業 ●PFU ●ファナック ●不二越 ●富士通 ●富士薬品 ●北陸電力
- 三菱電機 ●三菱電機メカトロニクスソフトウェア ●YKK

### 【主な進学先】

富山大学大学院、東北大学大学院、東京工業大学大学院、名古屋工業大学大学院

### 学修の流れ

工学部への入学後、1年次は、教養教育に加え、工学の基礎となる科目を学び、2年次から各コースの専門分野について講義、実験、実習を通じて学習していきます。4年次にはそれぞれの研究室に所属し、研究を行い卒業論文を作成します。



工学部の情報や詳しいカリキュラムはこちらから

